



第 16 回 相馬御風顕彰 ふるさと俳句大会 <一般の部>

【趣旨】 我が国の多くの学校の校歌や童謡「春よ来い」の作詞者である文人相馬御風は、郷土を愛し、そこに生活する人々を慈しみ、優れた詩歌・随筆を数多く残しました。
また、松尾芭蕉ゆかりの地「市振」には、御風の筆でしたためられた芭蕉の句の石碑があり、古くから糸魚川は文芸と深く関わってきた地域です。
ふるさとの自然をたたえ愛した相馬御風を顕彰し、郷土愛を一層深めるため「ふるさと俳句大会」を開催します。

- 期 日 令和 7 年 11 月 29 日 (土)
- 日 程 12 時 30 分 受付
(予定) 13 時 30 分 開会・講演 講師 俳人 小林 貴子 さん
14 時 40 分 選者選評 (児童・生徒の部、一般の部)
15 時 40 分 表彰式
16 時 10 分 閉会
- 会 場 ヒスイ王国館 (糸魚川市大町 1-7-11 / TEL025-553-1210) ※糸魚川駅前
- 主 催 糸魚川市教育委員会・糸魚川市文化協会
- 後 援 御風会



講師・選者 略歴

こばやし たかこ
小林 貴子 さん

- ・「^{たけ}岳」編集長
 - ・俳文学会会員
 - ・現代俳句協会副会長
 - ・日本文藝家協会会員
- 1959 年(昭和 34 年) 長野県飯田市生まれ
1981 年(昭和 56 年) 信州大学学生俳句会、岳俳句会に入会、宮坂静生に師事
1982 年(昭和 57 年)から 1997 年(平成 9 年) 「鷹」俳句会に所属
2003 年(平成 15 年) 第 58 回現代俳句協会賞受賞
2020 年(令和 2 年) 句集『黄金分割』にて 「第 8 回星野立子賞」受賞
2022 年(令和 4 年)より朝日新聞「朝日俳壇」選者
- 【句集】『海市』、『北斗七星』、『紅娘』、『黄金分割』
【著書】『秀句三五〇選 芸』、
『もっと知りたい日本の季語』
【共著】『12 の現代俳人論』





募集要項

募集作品	・ 1人2句まで ※未発表作品に限る ・ 自然や暮らしを詠んだもの	
応募方法	※応募はインターネットからお願いします。 インターネットから応募できない場合は郵送でご応募ください。 【インターネット応募の場合】 応募フォーム（右記2次元コード）からご応募ください。 糸魚川市ホームページからも応募が可能です。 糸魚川市ホームページ ふるさと俳句大会 https://www.city.itoigawa.lg.jp/page/2133.html  応募フォーム 一般の部  俳句大会 HP 【郵送の場合】 応募用紙に下記事項を記載し、応募してください。 ① 楷書で、作品、郵便番号、住所、氏名（作品集にペンネームでの掲載を希望される方はペンネームも）、電話番号、大会当日の出欠、作品集希望の有無を明記してください。 ② かなづかいには新旧どちらも認めますが、混用は不可とします。 <u>「新かな」、「旧かな」の別を明記してください。</u> 【共通事項】 ※応募後の字句の訂正は、一切応じません。 ※重複応募された場合は、3句以降は受理しません。	
応募期限	令和7年7月18日（金）※当日消印有効	
投稿料	無料	
選者	俳人 小林 貴子 さん	
作品集	入賞者及び大会出席者に進呈 ※大会欠席者で作品集を希望される場合は、大会終了後に送付します。 ※「一般の部」の応募作品はすべて作品集に掲載予定です。	
各賞	御風賞（最優秀賞）・優秀賞・佳作 各賞に記念品を贈呈	
発表	入賞者に通知（10月下旬予定）	
問合せ	新潟県糸魚川市教育委員会事務局文化振興課 TEL 025-552-1511	
応募先	 右枠を切り取り、封筒等に貼り付けて宛名としてご利用いただけます。	〒941-8501 新潟県糸魚川市一の宮 1-2-5 糸魚川市教育委員会事務局文化振興課 宛 ふるさと俳句大会 作品応募

第16回相馬御風顕彰ふるさと俳句大会 応募用紙 【一般の部】

※自作・未発表の俳句に限る（2句以内）

◎楷書で一マスに一字ご記入ください。読みにくい字のみ、ふりがなをつけてください。

※自作・未発表の俳句に限る（2句以内）

◎楷書で一マスに一字ご記入ください。読みにくい字のみ、ふりがなをつけてください。

◎特に必要のない場合は、スペースをあげないでください。

[illegible]

※受付番号			
かなづかい	ご住所	お名前	ふりがな
新かな・旧かな	〒 —		
大会の出欠			
出席・欠席		俳号・ペンネーム	ふりがな
作品集の希望	電話		
有・無			